

【学校だより】

南アルプス市立小中一貫校 八田小中學校  
南アルプス市立 八田小学校



# 大望の鐘

【学校教育目標】 豊かな心をもち かしく たくましい 子どもの育成

令和5年2月20日 NO.12 校長 川口 祐子

## 令和5年度新入児保護者入学説明会が開催されました

1月27日(金)に、来年度本校に入学予定児童の保護者対象の説明会を行いました。小学校の入学にあたり、学校を理解していただくことで、保護者の皆様が抱く不安や心配を少しでも取り除くことができ、新しい生活をスタートする子どもたちが、希望と期待を胸に入学式を迎えられますことを願いながら、説明会を開催いたしました。保護者の皆様には、学校からの説明を聞いていただき、通学路や下校班等の確認を行っていただきました。



八田小学校は、歴史をさかのぼると明治時代の創立となり、今年で115年目になります。旧八田村立となってこの地に開校してから41年目になります。長い歴史と伝統のある八田小学校への入学予定者は、現時点で50名です。卒業する6年生は60名ですので全校児童数は、若干減少しますが、在校生全員で新1年生の入学を心待ちにしています。

## 授業参観・学年部会へのご参加ありがとうございました

2月3日(金)、4、5年生の授業参観を行いました。昨年9月に6年生と保護者を対象に「スマホやゲーム機の使い方について」の出前講座を行いました。今回は、4年生、5年生とその保護者を対象に県の生涯学習課より講師をお招きし、親子でスマホやゲーム機の使い方とそのルールについて考える機会を持ちました。「ルールを見える化にすること」や「機会をみてルールを見直しすること」の大切さを教えてくださいました。



2月7日(火)、2、3年生の授業参観を行いました。

2年生は、生活科の「あしたへジャンプ」という単元で、お家の人にお子さんの良いところをタブレットに書いてもらう場面もありました。2年生のこれまでの生活をふり返り、3年生に向けて準備を進めました。

3年生は、「都道府県のじまん」を発表しました。発表する際には、話し方(声の大きさ、間の取り方、言葉遣い等)の工夫をしました。クロムブックや絵を利用してわかりやすく発表していました。



2月10日(金)、1、6年生の授業参観・学年部会を予定していましたが、大雪のため3月3日(金)に延期になりました。1年生は、生活科「きらきら発表会」と題して1年間を通してできるようになったことやがんばったことを発表します。6年生は、子どもたちが考えた親子で楽しむレクレーションを行います。楽しみにしてください。

各学年の保護者の皆様には、1年間を通して参観日等、学校へ足を運んでいただき、ありがとうございました。また、今年度PTAの役員を受けてくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。

また、10日(金)の大雪の際には、お迎え等でお待たせしてしまい、ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。ご協力いただきありがとうございました。



## ドローン教室に5年生が参加しました

1月31日(火)、5年生がドローン教室に参加しました。

ドローンの仕組み、ドローンを飛ばすときの高さには制限があること、操縦には資格が必要であること等を学びました。そして、実際のドローンの操作、人体3Dマッピング、シュミレーターなどの体験をさせていただきました。子供たちが非常に興味を持って参加している様子が多く感想からもわかります。その一部を掲載します。

- ・ 生活の身近なところでドローンが使われていることを知り、ドローンに興味を持ちました。
- ・ 最初は操作が難しそうでしたが、慣れてくるとおもしろいと思いました。
- ・ 水中で使えるドローンがあるのには驚きました。
- ・ VRでドローンを操縦する体験は、臨場感があって面白かったです。
- ・ ドローンの操縦は簡単にできると思ったけど、コントローラーの使い方を間違えて、意外と難しかったです。
- ・ 産業機のドローンは想像以上に大きくてびっくりしました。



## モルックというスポーツを知っていますか？

1月20日(金)に、ひまわり、たんぽぽ学級合同で自立活動の時間に社会福祉協議会の方をお招きして「モルック」を楽しみました。

「モルック」とは、もともとフィンランドの伝統的なゲームです。子どもも大人も楽しめるアウトドアスポーツとして開発されました。

長さ20cmの木の棒を番号が記してあるピン(スキttl)にあてて倒れたピンに表示された数字や本数の得点で競い合います。

子どもたちは、投げ方を工夫したり、ピンに当たると拍手をしたりと盛り上がりました。

